

公益社団法人愛知県医師会 第14回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年8月8日(木) 午後2時30分～午後4時45分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／城 義政 市川 朝洋 杉田 洋一

理事／伊藤 健一 加藤 雅通 西山 朗 榎尾 富二 樋口 俊寛

瀬瀬 雅明 細川 秀一 野田 正治 浅井 清和 湯澤由紀夫

田那村 収 渡邊 源市

監事／川上 雅正 野口 良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤 宣夫

欠席者

理事／大輪 芳裕 林 義久 小出 詠子

代議員会副議長／山本 楯

議事録作成者 加藤 結花

※加藤理事、遅刻のため、承認事項については出席者20名(うち理事15名)にて審議した。

※細川理事、離席のため、承認事項3については承認事項4の後に行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者21名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①一般財団法人日本尊厳死協会東海北陸支部(支部長 野嶋庸平)の行う令和元年度リビングウイル研究会東海北陸地方会〔10/27(日)〕の共催について

- ②名古屋大学医学部医学科・医学部附属病院、名古屋大学医師会主催の第15回名古屋大学鶴舞公開講座〔12/7(土)〕の後援について
- ③一般社団法人名古屋市医師会(会長 服部達哉)主催の第4回名古屋市かかりつけ医等心の健康対応力向上研修(医師対象〔成人Ⅱ〕)〔12/21(土)〕の共催並びに日本医師会認定産業医制度における研修会の指定申請について
- ④公益財団法人日本リウマチ財団(代表理事 高久史麿)主催の令和元年度東海・北陸地区リウマチの治療とケア教育研修会〔R2.2/2(日)〕の後援について
- ⑤特定非営利活動法人愛知県理学療法学会(理事長 石田和人)・第29回愛知県理学療法学会学術大会(大会長 小山 樹)主催及び公益社団法人愛知県理学療法士会共催の第29回愛知県理学療法学会学術大会〔R2.3/29(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～⑤について一括承認を求め、承認された。

- (2)愛知労働局主催の医療機関に対する労働時間等説明会〔9/19(木)・10/18(金)・10/25(金)・11/13(水)・11/20(水)〕の共催について
榎尾理事より説明され、承認された。

- (3)令和元年度愛知県人生の最終段階における医療体制整備事業相談対応力向上研修会〔9/1(日)・10/14(月・祝)・10/20(日)〕への講師派遣について
榎尾理事より説明され、本会の野田理事を派遣することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1～7の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

柵木会長より、No.3の開催概要について質問され、事務局より、本会主催で開催する研修会は更新者対象の再研修会に限定し、新規については他の都道府県で実施されていると説明。野田理事より、No.7については、尾張地区、三河地区交互に開催しており、今回は尾張地区の春日井市・小牧市周辺地区を対象として開催すると説明された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	9/18(水)	第1回認知症疾患医療センター事業 評価検討ワーキンググループ	5階医師連盟会議 室	野田理事 林理事
2	9/25(水)	愛知県医師会地域医療政策研究機 構委員会	5階医師連盟会議 室	伊藤理事 小出理事

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
3	10/9(水)	日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会	地下健康教育講堂	田那村理事 浅井理事
4	10/23(水)	健康教育講座地域開催	ホテルプラザ勝川	瀬瀬理事 細川理事
5	*10/26(土)	第28回愛知県医師会検視医研修会	9階大講堂	細川理事 瀬瀬理事
6	10/30(水) 11/14(木) 11/25(月)	令和元年度(第39回)難病講習会	9階大講堂	樋口理事 渡邊理事
7	11/16(土)	令和元年度春日井・小牧小児在宅医療講習会	春日井市総合保健医療センター	野田理事 林理事

3. 公益社団法人愛知県医師会検視立会医の推薦並びに災害時検案班への登録について
細川理事より説明され、愛知県警察本部長へ164名を推薦すること(継続143名、新規21名、辞退27名で合計164名)及び災害時検案班システムとして、118名を登録することが承認された。

4. 令和元年度摂食・嚥下機能支援に関する研修会〔R2.1/25(土)・2/11(火)〕における講師謝礼について

野田理事より説明され、資料の通り支出することが承認された。また、本日付で区分のうち、「医師以外の教授・准教授」を「医師・歯科医師以外の教授・准教授」に変更し、一部改正することとなった。

—協議事項—

5. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、春日井市医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。

6. その他

・愛知県医師会交響楽団第38回定期演奏会〔10/27(日)〕のご案内

樫尾理事より説明され、費用弁償よりチケット代を支払うことが了承された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第2回常任委員会〔8/3(土)〕について

(中部医師会連合主催：リーガロイヤルホテル京都)

柵木会長より、昨年の委員総会で「中部医師会連合災害時医療救護協定」を締結したが、静岡県より、各県担当理事と顔の見える関係を構築したいとの意見が提出され、打合会として年1回「中部医師会連合救急・災害医療担当理事連絡協議会(仮称)」を開催することとなったと報告された。また、富山県より提出された「クリニックへの立ち入り調査(医療監視)」について議論がなされたと説明された。

2. 関西医師会連合常任委員会〔8/3(土)〕について

(関西医師会連合主催：リーガロイヤルホテル京都)

柵木会長より、第25回参議院選挙の反省点等について意見交換がなされたと報告された。また、地域医療構想の進捗状況について、13府県の状況が示されたと説明された。

3. 日医第7回医師の働き方検討委員会〔7/31(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

市川副会長より、医師の時間外労働の上限規制に関して、医事法制・医療政策における措置を要する事項、医師の時間外労働の実態把握等、医師の働き方改革全般について議論がなされたと報告された。

4. 日医学校保健委員会〔7/25(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

額額理事より、中央情勢報告について、文科省ではがん教育に力を入れており、本年度に開催される「がん教育研修会」の内容説明と参加協力依頼があったと報告された。日本医師会学校医宣言については、かなりの議論の末「子供たちの健康と安全を守る日本医師会宣言」としてまとめ、答申することになったと報告された。

5. 日医第1回警察活動等への協力業務検討委員会〔7/24(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、今期委員会の進め方について、論点等についてのフリートーキング、連絡協議会・学術大会の開催日時について話し合われたと報告された。また、警察本部留置管理課の資料に基づき、医療費の支出状況の推移を説明された。その他、検視立会医、立会数については、4名もの県医師会役員が協力されている県は他県では見当たらないと補足された。

6. 日医マスギャザリング災害(CBRNE テロ含む)対策セミナー [7/25(木)] について
(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会河野事務総長代行からの挨拶後、日医石川常任理事より「各地域におけるマスギャザリング対策の実情と本セミナーの狙い」についての説明、各講師によるマスギャザリングについての基礎知識、基本対処法、ターニケットによる止血法等について講義及び実習が行われたと報告された。

7. 第 5 回日本医師会小児在宅ケア検討委員会 [7/24(水)] について
(日本医師会主催：日本医師会館)

野田理事より、栃木県医師会常任理事の浅井秀実先生より、栃木県医師会の取り組みについて報告があったと説明された。栃木県内の医療的ケア児数は 361 名で、そのうち約 90%を自治医大と獨協医大、関連病院で占めているため、実態調査を容易に行うことができたと考えられる。また、小児在宅医療体制構築事業についても、NPO 法人うりずんの高橋昭彦先生が全て取り仕切っていることから体制作りも容易であることが印象的であったと報告された。

【本会関係会議について】

8. 第 4 回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会 [7/29(月)] について
(5 階医師連盟会議室)

伊藤理事より、高齢化率と入院・外来受療率、具体的対応方針の検証に向けた議論の整理(たたき台)、第 18 回特定機能病院及び地域医療支援病院のあり方に関する検討会、病床機能報告等について議論を行ったと報告された。また、海部構想区域について、意見交換を行ったと説明された。

9. 産業保健部会幹事会 [7/26(金)] について
(6 階研修室)

西山理事より、産業医のキャリアアップを目的としたメンタルヘルスケア研修会等について検討を行ったと報告された。また、第 41 回産業保健活動推進全国会議への質問事項は、次回の幹事会までに募集することとなったと説明された。今回の幹事会はリモート会議システムを利用して開催したが、参加された幹事より概ね好評だったため、次回以降もリモート会議システムでの開催を予定していると補足された。

10. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会 [7/23(火)] について
(801～802 会議室)

樋口理事より、事例検討会(第 1 回)の開催について検討し、9 月 14 日(土)中区役所ホールにおいて開催する運びとなったと説明された。事例報告・検討(令和元年 6 月

分) については、新規事例 111 件(No.19-192~19-302) 継続相談 64 件 総計 183 件(歯科 8 件)であったと報告された。専門委員対応事例として、「希望をしていないのに、勝手にほくろを取られた」、「看護師の対応、医療費の請求について納得できない」、「診断書を郵送してもらえない」の 3 件について報告、検討を行ったと報告された。

1 1. 認知症地域医療研修事業認知症対応病院実地指導事前説明会 [7/25(木)] について (803~804 会議室)

野田理事より、今年度、当事業へ参加いただく協力病院及び指導病院を対象に、高齢福祉課地域包括ケア・認知症対策室の伊藤室長補佐より概要説明、名鉄病院認知症疾患医療センターの宮尾センター長より事業説明が行われたと報告された。終了後、協力病院と指導病院の顔合わせがあり、今後のスケジュール等についての調整が行われたと説明された。

1 2. 小児在宅医療推進企画委員会 [7/28(日)] について (5 階医師連盟会議室)

野田理事より、今年度開催する各講習会(医療的ケア児に従事する医師向け研修、小児医療従事者ネットワーク構築研修)の企画について検討、在宅医療を受けていた小児死亡例の調査については、研究計画の概要を確認したと報告された。愛知県はチャイルド・デス・レビューにおいては先行しており、調査結果を踏まえ、留意点等を 9 月頃までに纏め上げ論文化し、全国に発信していきたいと説明された。また、全国的に学校での医療的ケア児の受け入れ体制作りが課題となっていることや、愛知県での取り組み状況等について情報共有を行ったと説明された。

1 3. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1~No.7 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	7/23(火)	産業医研修会	90 名	西山理事 樫尾理事
2	7/27(土)	令和元年度医療安全支援センター(苦情相談センター)講演会(第 2 回)	261 名	樋口理事 渡邊理事
3	7/28(日)	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会	22 名	西山理事 樫尾理事
4	7/29(月)	第 1 回在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議	111 名	野田理事 林理事
5	8/1(木)	健康教育講座	200 名	瀨瀬理事 細川理事

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
6	*8/3(水)	地域医療構想の進め方に関する研修会	21名	伊藤理事 小出理事
7	8/3(土)	医療従事者の認知症対応力向上研修	94名	野田理事 林理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 4. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知支部 [7/23(火)] について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

杉田副会長より、医科の新規、開設者変更、移転・その他について説明された。今回の事案については、特に問題となる医療機関はなかったと報告された。

1 5. 第 32 回全国有床診療所連絡協議会総会「群馬大会」[7/27(土)・28(日)] について

(第 32 回全国有床診療所連絡協議会総会群馬大会実行委員会主催：

ホテルメトロポリタン高崎)

伊藤理事より、日医総研部長江口成美氏より有床診療所は相変わらず減少しており、継承が引き続きの問題であるとの発言、前厚労省健康局長宇都宮啓氏からは、医療における地域包括ケアに有床診療所は不可欠との発言がなされたと報告された。また、日医横倉会長より、就業人口が高齢者の能力の維持により必ずしも減少しないと発言され、診療所のグループ化でかかりつけ医機能の強化ができるのではないかと講演されたと説明された。

1 6. 愛知県健康経営促進検討会議 [7/30(火)] について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

西山理事より、平成 30 年度事業報告として、健康経営支援ポータルサイト「あいち健康経営ネット」を構築し、運用を開始した。また、愛知県健康経営推進企業として登録した企業(78 団体)の中で、優れた取組を実践している法人を表彰する「あいち健康経営アワード」を創設し、今回の表彰該当企業は 2 社に留まっていると報告された。令和元年度事業概要については、健康経営マイレージ連携アプリの開発、ポータルサイトの運営、健康経営アワード 2019 の開催を引き続き行うこととしたとし、その他、令和 2 年度事業計画(案)は令和元年度と同内容であると説明された。

1 7. 瀬戸旭産業保健支援センター運営協議会 [8/1(木)] について

(瀬戸旭産業保健支援センター主催：瀬戸旭医師会館)

西山理事より、平成 30 年度事業実施報告として、実施数は過去最高であるがセンターで実際活動している産業医は 28 名、当地区には 167 名の認定産業医がおり、更なる登録を要請したと説明された。また、令和元年度事業・予算計画書につい

ては30年度と同内容で、7月時点では堅調であると説明された。

**18. 令和元年度学校保健総合支援事業第1回協議会〔7/30(火)〕について
(愛知県教育委員会主催：愛知県三の丸庁舎)**

瀨瀨理事より、本年度も文科省の補助事業である「学校保健総合支援事業」が行われるにあたり、協議会が開催され、協議会の目的は「学校保健総合支援事業」の実施要項の説明と運営に対する支援、事業成果の評価であるが、愛知県での事業の取り組みについて、もう少し再考しても良いのではないかという意見がでたと報告された。

19. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち令和元年度第2回運営委員会〔7/10(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

健康情報処理センターあいち)

細川理事より、NPO あいち版「血圧手帳」作製等について検討を行ったと報告された。また、県医師会とのインフルエンザ予防接種事業の調印式が行われ、例年通り行うこととなったと報告された。

20. 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議「第3回救出救助・総合啓開分科会」〔7/30(火)〕について

(国土交通省中部地方整備局主催：愛知県自治センター)

細川理事より、設立趣旨の説明後、平成30年度の活動報告、情報伝達演習における課題と対応方針等について報告された。

21. 中部国際空港緊急計画連絡協議会「図上シミュレーション訓練」〔8/1(木)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：

中部国際空港株式会社 貨物地区 第2国際貨物上屋内)

細川理事より、全体講義・訓練ルール説明、各ブースでの訓練進行説明の後、訓練が開始され、愛知県医師会は、合同対策本部・合同調整所での活動を行ったと報告された。

**22. 令和元年度第1回愛知県障害者施策審議会〔8/2(金)〕について
(愛知県主催：愛知県本庁舎)**

野田理事より、県障害者基礎調査質問票の最終案について議論され、了承されたと説明された。また、愛知県障害福祉計画進捗状況及びあいち健康福祉ビジョン2020年次レポートについて報告されたと説明された。

23. 第1回愛知県糖尿病性腎症重症化予防推進会議〔7/31(水)〕について
(愛知県主催：愛知県庁本庁舎)

田那村理事より、愛知県における糖尿病性腎症重症化予防推進について、糖尿病患者の状況と愛知県・関係団体の取り組み状況や愛知県糖尿病性腎症重症化予防プログラム等について説明された。

【その他事項について】

24. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年 8月 8日